

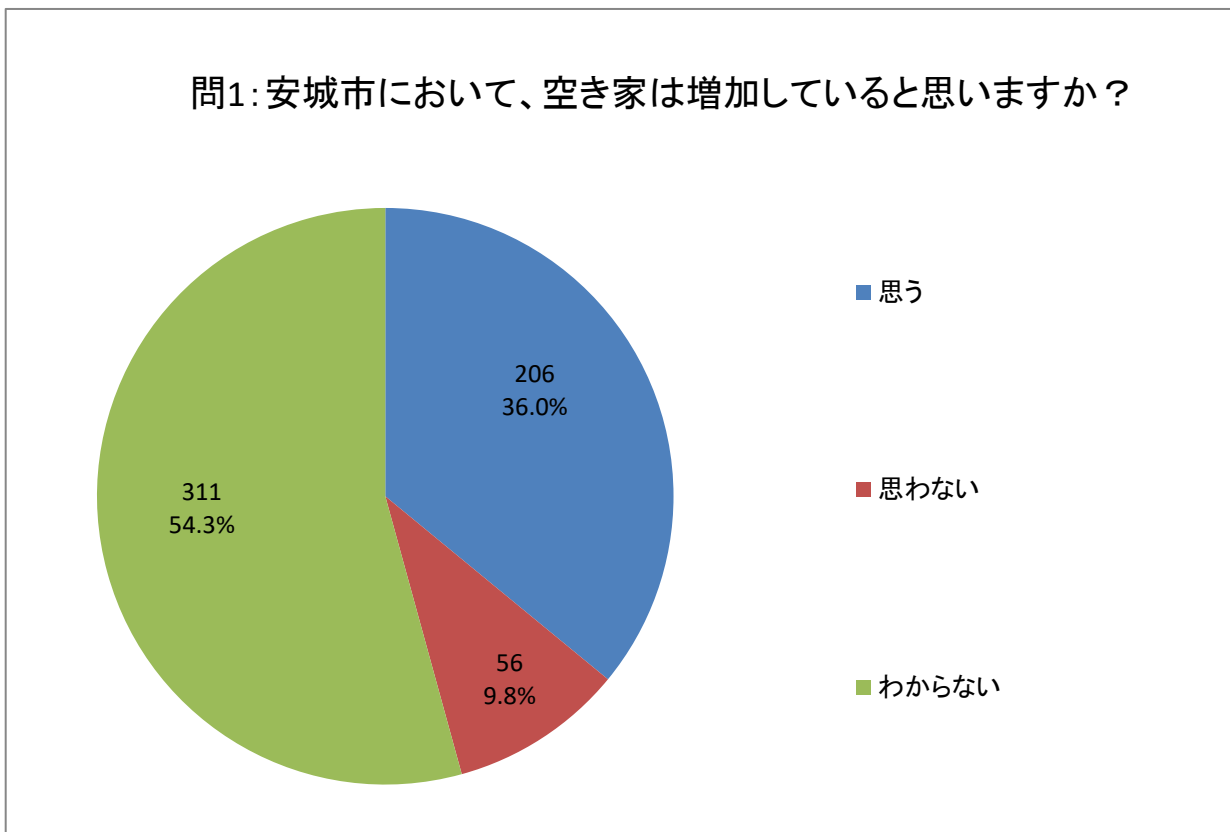
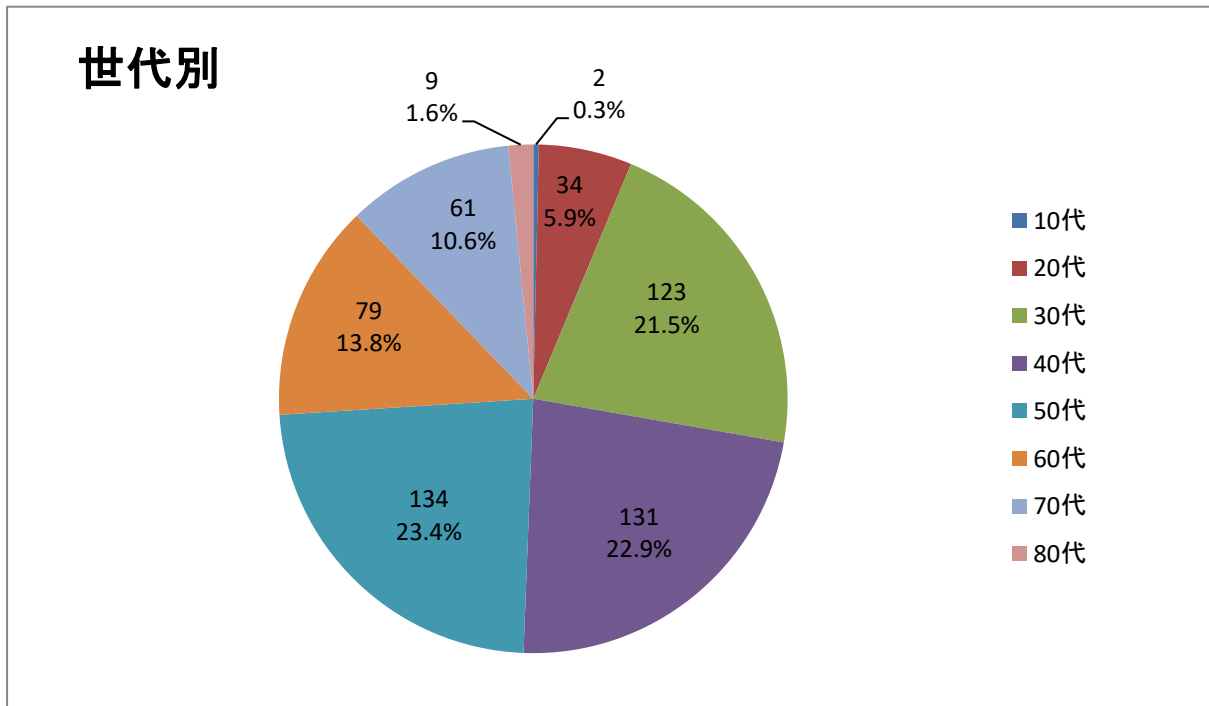
第8回eモニターアンケート 「空き家に関する意識調査について」

実施期間
回答数

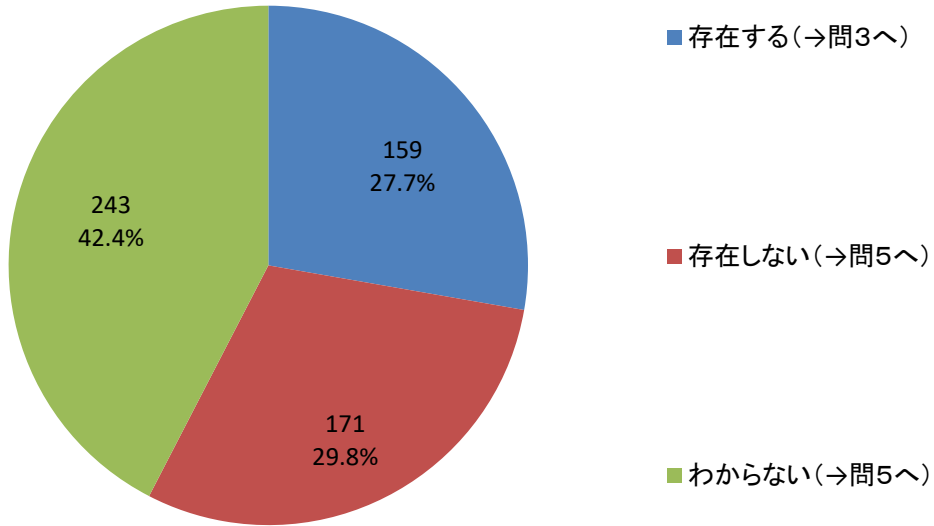
令和4年10月27日 ~
573 人

令和4年11月3日

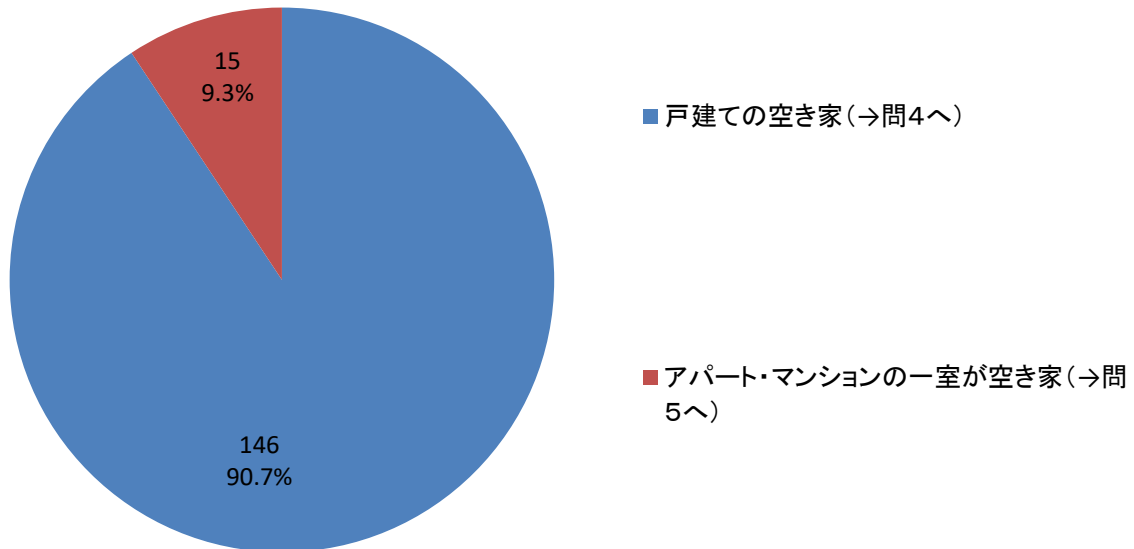
※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人



問2: あなたの近所に空き家(1年以上使用されていない建物)はありますか？

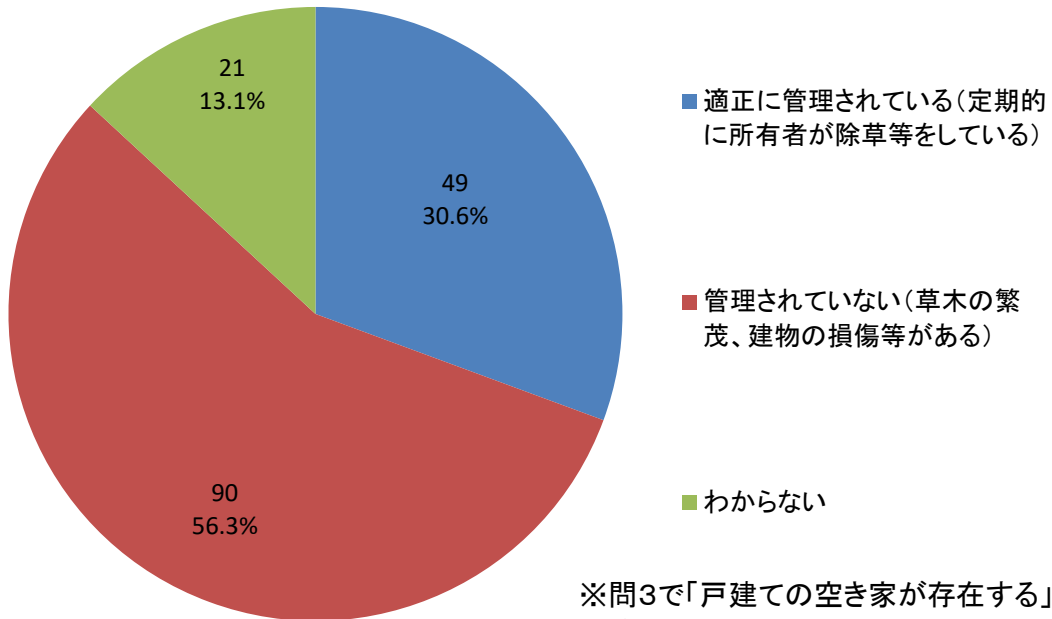


問3: どのような空き家ですか？



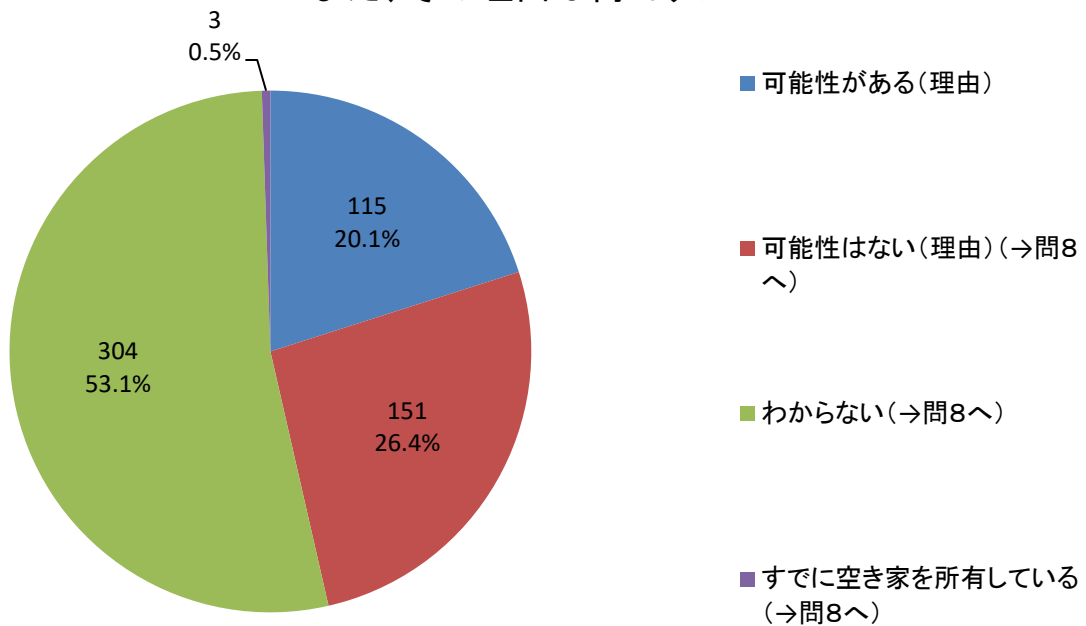
※問2で「存在する」と回答した方

問4: 外見から見て管理状況はどうですか？



※問3で「戸建ての空き家が存在する」と回答した方

問5: 親族から空き家を相続したり、あなたが居住している住宅が将来空き家となったりする可能性がありますか。また、その理由は何ですか？



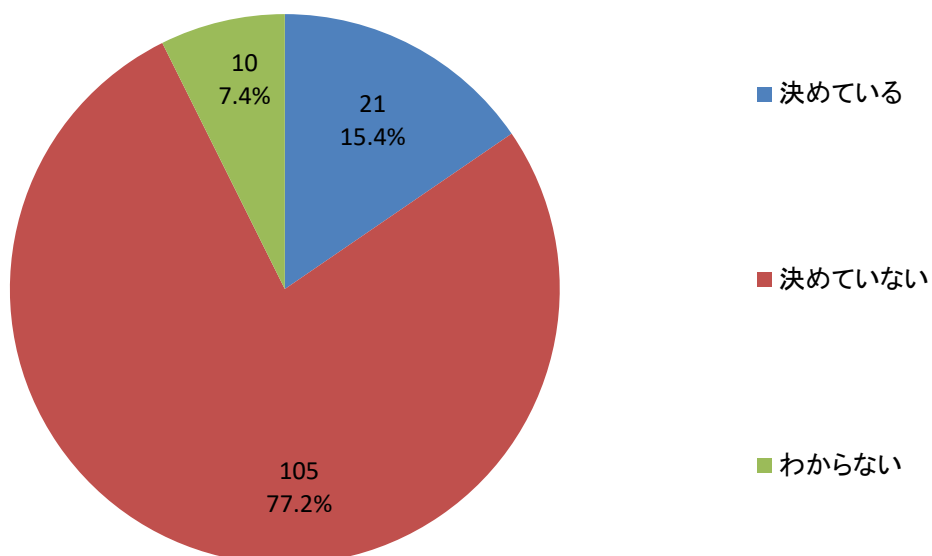
【可能性がある主な理由】

- ・実家の跡継ぎがないため
- ・実家の相続により
- ・親族がないため
- ・子供との同居を望んでいないから
- ・親の高齢化により
- ・夫婦間に子供がないため
- ・子供は独立しそれぞれ家庭を持っている
- ・身寄りのいない親族がいる

【可能性がない主な理由】

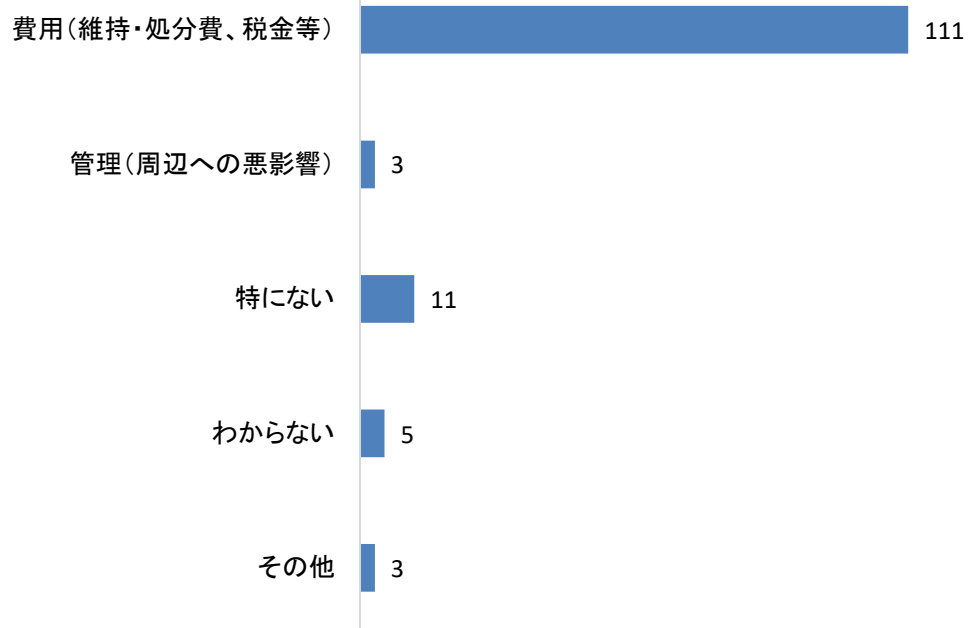
- ・子どもに継がせる予定のため
- ・身内がたくさんいるため
- ・マンションに住んでいるため
- ・賃貸のため
- ・売却するので
- ・空き家を持っている親族は居ない
- ・移住している住宅には永住する予定

問6: 空き家となった場合、対応について事前に
家族間で決めていますか？



※問5で「可能性がある」と回答した方

問7:自分が空き家を相続した場合の心配ごとはありますか？
(複数回答)



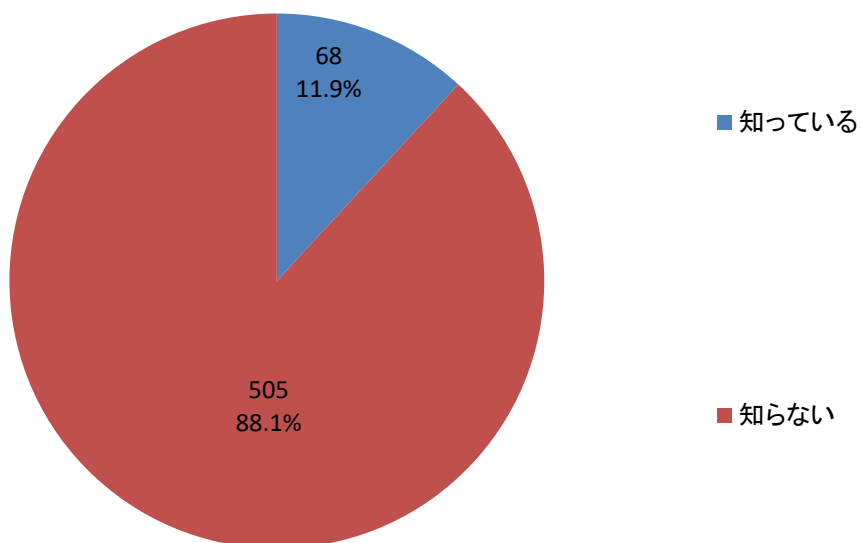
※問5で「可能性がある」と回答した方

【その他意見】

・借主が見つからない場合

・死んだら後のことは分からない

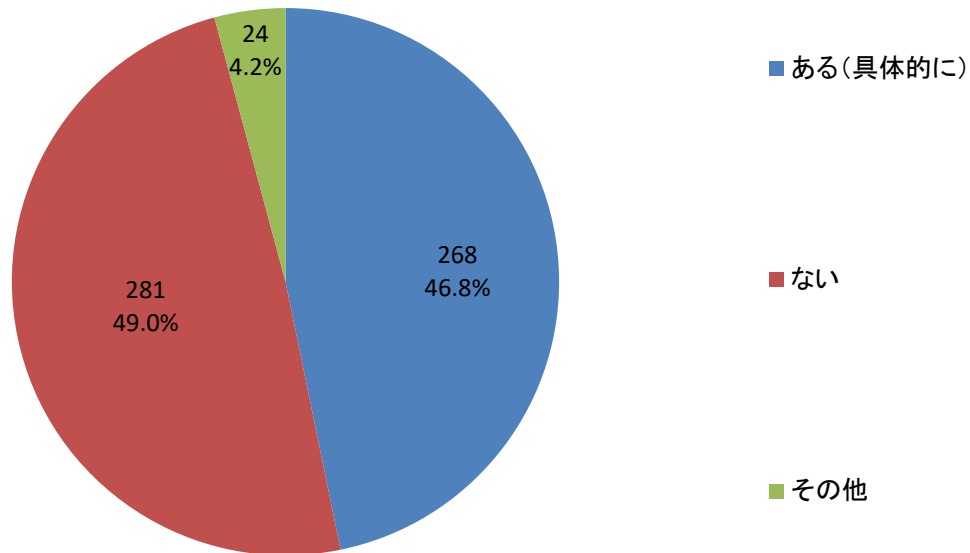
問8:あなたがもし空き家を所有することになった(又はしている)場合、どのようなことに気を付けたらいいか知っていますか？



【空き家を所有する際に知っている気を付ける点（主な意見）】

- ・防犯対策 清掃 除草
- ・犯罪が起こらないように、状態確認に訪れる
- ・不審者の侵入を防ぐ。火災(放火)対策。庭の手入れと清掃。税金の支払
- ・老朽化やメンテナンス不足で強度不足にしない。放火や侵入などセキュリティーに気を付ける。
- ・ガス漏れや漏水などの対策をする
- ・名義変更 ・登記の有無、登記人名、家屋解体の費用
- ・お隣や町内会にお願いして気を付けてもらう
- ・電気、水道、ガスなど市役所や管理会社の担当課と連絡を取る
- ・定期的に家のメンテナンスや郵便受けのチラシの回収へ出向かなければならない

問9:地域から空き家を減少させるために、市に期待することはありますか？



【あると回答した主な意見】

- ・活用できる業者とのマッチング
- ・解体費用の負担
- ・市外からの移住者の誘致
- ・啓蒙活動や雑草や匂いなど最低限の支援
- ・空き家の持ち主と一戸建てを検討している方の間を取り持つような相談窓口の設置
- ・家の解体費用の補助、使わない土地の買取りや土地の再活用 of アドバイスをしてほしい
- ・居住していない空き家に高い税をかける
- ・メリット、デメリットを広報などで知らしめる
- ・公共住宅としての賃貸や売買の仲介など
- ・空き家バンク
- ・古民家カフェ等お店を出してほしい
- ・市が管理、運用
- ・安価で貸し出す

【主なその他意見】

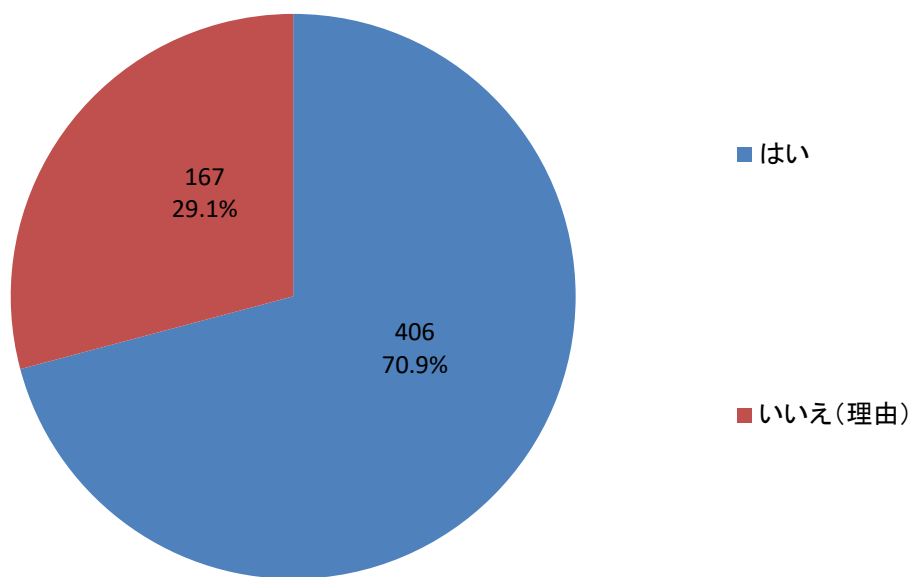
- ・犯罪の温床や、近隣住民の迷惑にならないように管理してほしい
- ・所有者個人がしっかりと管理するよう促してほしい
- ・現在市が空き家に対してどんな対応を取っているのかがわからない
- ・空き家を買取り、リフォームして売るor賃貸として貸すなどをする
- ・空き家の問題解決において法改正などが必要

問10: 空き家に対してどのようなイメージをお持ちですか？

【主な意見】

- ・現在は少子高齢化・人口減少が進んでいるのに、新しく家を建てる人がたくさんいるので、空き家が増えるのは当然である。金がたくさんあるが、他に使い道が無いからと言って新しく家を建てるのは問題である。家を建てられるのは裕福である証拠なのでありがたいことであるが、必要ない家を建てるのは躊躇すべきである。
- ・昔のように、結婚して親と同居が当たり前でなくなり、個々、家を持つようになったから…空き家は増えるのでは？処分するにもお金がかかります。
- ・地震や悪天候などで壊れやすいイメージ。また、その壊れたものが周辺の家屋や道路などに散らばったり、崩れてきたりするのではないか、という危険だなというイメージ。
- ・身内が使った資産の後始末を急に負担させられるイメージ。身内が許可しない限り自分達のタイミングで処分する事も出来ない。そんな背景を考えると空き家が増えるのは当たり前。いっそ、購入時に処分費を組み込んでおいてほしい。
- ・家族の思い出が詰まった大切な場所だけど、維持管理が高く、解体する場合も高額で負担が高い。場所によっては売れずに困っている
- ・所有者が固定資産税を支払い、建物敷地を定期的に維持管理しているならともかく、草木が伸びたり、建物の傷みが著しく危険な場合、所有者及び納税義務を調べ、空き家の維持管理を勧告してほしい。さらに納税されておらず、今後も支払い予定がなければ、建物の状況見て、貸家にすなり空き地にするよう提案してください。
- ・きちんと手入れがしてあれば、それほど心配はしませんが、荒れ放題になると何者かが侵入をしたり、不審火に心配がある。
- ・ずっと空き家だと、何か曰くがあるのかと思ってしまう。
- ・その家に住んでいた人が経済的に成り立たなくなったとか、近隣に耐えられない状況があるなどが原因かと思う。自分の例のように子供達が他の地で一家を設けたような例も有ると思う。自分の実家も過疎地で止む無く空き家になったが、誠に残念で良いイメージはない。

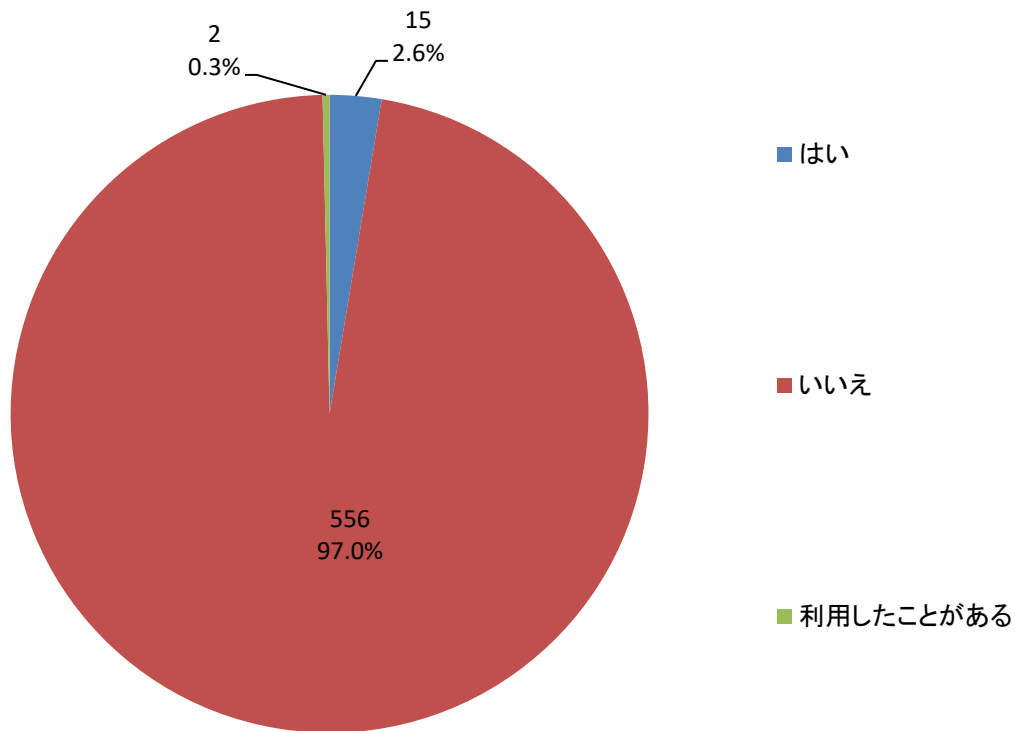
問11: 空き家をリフォーム、改修する補助金があったら活用してみたいと思いますか？



【いいえと回答した主な理由】

- ・ 空き家はいらなから
- ・ 空き家を持ち合わせていない
- ・ 安城市の魅力向上や交通の充実の費用に充てるべき
- ・ 自宅を新築して間がないことと資金の余裕がない
- ・ 空き家になった理由にもよりますが、リフォーム後に価値が出るケースは少ないと思います
- ・ 対象の空き家を保有していたり、保有する予定がないので、今は活用してみたいと思わない
- ・ 空き家自体販売価格が安いと言うメリットがあるのだから、市が補助する必要はない
- ・ 空き家は更地にしたほうが良い。リフォームや改修はその場しのぎの対策の気がする
- ・ 壊してしまうと思うから
- ・ 自分で管理できないものは私なら売却すると思うから
- ・ 空き家に住むのに抵抗がある
- ・ 補助金をもらっても、リフォームする資金がない
- ・ 市民全体から見ると不公平になりかねない。相続する場合に限り個人家屋の解体・処分費用の補助程度（2割程度まで）であればいいかも
- ・ 築年数が経ちすぎていて、リフォームしても莫大な費用がかかる上に耐震なども心配
- ・ リフォームより建て替えや解体費用などの補助金の方が嬉しいかも

問12:安城市では毎月第4火曜日に、宅地建物取引士による無料空き家相談を実施していますが、知っていますか？



問13：その他、市の空き家対策について、ご意見等があればお書きください。
桜町交差点付近に以前建っていた空き家を解体していただき、有り難かった。その空き家の近所に住んでいるわけではなかったが、時々、その脇を車や自転車で通ることがあったので、崩れてこないか心配だった。特に、人通りの多い地域にある空き家については、市が解体に積極的に介入していただけると大変安心である。
遠隔地だからこそ発生することが多いと思う。土地の交換がし易い方法など、自治体や県、国で良い方向に進めていただければ助かります。
空き家を更地にすることによる金銭的有利な対応（税金等）ができないか。
空き家を減らすことは、それぞれいろいろな事情があると思いますので不可能かもしれませんが、空き家の管理については行政からの指導が必要かと思います。（管理・処分など）
無料相談の場があることを知りませんでした。有効利用するよききっかけになると思います。空き家だけでなく、使う予定のない土地の利用についても一緒に考えていけるのであればなお良いと思います。
比較的安定しているトヨタ系に勤めている人が多い安城市では、他市と比較して一軒家を購入したいという層が多いと感じる。したがって、空き家を解体もしくはリフォームして、居住者が見つければ補助金以上の成果が得られると考える。
数年前に市内で土地探しをしていた際、なかなかいい土地がなく困っていました。空き家・空き地を市が管理し必要な市民に譲渡できる制度があると便利かと思いますが、現実にはなかなか難しいのかと思います。
安城にどれだけの空き家があるかわかりませんが、放置している人はどうしたらいいのかわからない人もたくさんいると思います。まず無料相談窓口があることも知らなく、毎年仕方なく固定資産税を払っているのかな?と想像します。空き家の相談窓口をもっと宣伝しましょう。そして担当部署は目標値を設定し減らす努力をしない限り勝手に減ることはないと思います。
安城は高齢者が多いし、前もって相続人がいないと分かっているなら市が買い取る、業者を紹介するなど薦めて欲しいです。
市内にどのくらいの空き家があるか公表して空き家の認知度を上げる必要がある。
現在安城市だけでなく日本全国で空き家は大きな社会問題となっており、空き家をリフォームして住めるようにする等の対策案が打ち出されているが、どれも有効な対策とは言えず、手の打ちようがないというのが正直なところである。空き家を増やさないためにも、やはり新しく家を建てるのを自粛させるべきである。
街中にも老朽化した建物の空き家らしき店舗があります。上手く再利用出来れば街の活性化にも繋がるのではと思います。
安城市の場合は、どれほど深刻なのか説明がないためさっぱり分からない。ただ、将来マンションの空き家は深刻だと思います。駅近など一等地の便利な場所に建つものの、あと30年で、建て替え出来ず、ぼろぼろマンションだらけで、そこら中の一等地がスラム化しますよ。戸建ての空き家は、不動産屋に任せましょう。彼らの仕事です。儲けがなくやりたがらなくても、彼らの職能はそれにこたえる義務があります。しっかりやってもらいましょう。行政は、公物の管理上支障がある場合に、必要なことだけをやれば良いと思います。
安城で家を建てたい方がたくさんいらっしゃると思います。空き家を把握して、売り出して欲しいと思います。
自分が空き家を所有していたり、近所に無いと、なかなかどんな対策が有るかわからないので、分かりやすくポスターなどがあると良いと思いました。既に作られていたのなら申し訳ないですが、私は一度も見た事が無い気がするのです。
土地付きの空き家の処理（撤去）の仕方などをアドバイスをする担当を置いて、指導したらよいかと考えます。経済的な問題は、土地を売却すればよいと思います。土地建物の持ち主が行方不明の場合もあり、条例を作って強制執行することも必要なかと思います。
解体から土地売却までの一連を代理で行ってくれるサービスが出来れば新しく家を建てたい人にも土地が回ってくると思う。近所の空き家は子孫が県外で定住しているので、わざわざ土地の処分手続きをする為に何度も足を運んでくれることは考えにくい。もっと簡素に処分できるようになれば良いと思う。
市施工で空き家解体（強制執行）を実施した報道を見たことがあるが費用が高い様に感じられた。
空き家再利用プロジェクト等、若い人のアイデアやセンスを活かした活動があると良いです

住むところに困っている人に空き家を住める状態にリフォームして、所得に応じた家賃で住んでもらう。
持ち主の意向もあるでしょうが、空き家が増えると物騒なので、有効活用するよう働きかけてほしい。
所有者からの承諾を取り、空き家情報の開示や安く売るアナウンスをしたらどうか
解体の補助金があると良いです
空き家を解体すると、土地の税金が高くなると聞いているが、真実ですか？税金対策で空き家をそのままにすることのないように願いたい。
持ち主がわかっていたら、強制的に対処してもらいたい。空き家を放置したら、罰金を科せることが必要。しない場合は、その人に罰則が下るようにしないと、減らないと思う。一つ空き家を税金で対処したら、他の人も、最後は税金でやってもらえると考えるし不公平になり、ますます空き家が放置されるので、個人で対処してもらわなければいけない。
法整備が必要だと思うので国から動かないと難しいのでは？
空き家になっている家は、売りたいでも買い手がいないという問題が多いと聞きます。不便な立地でも市が買い上げて、空き家を改修して市営住宅などにできないでしょうか？
問題が大きくなる前に対策するのが重要だと思います。
自分の身近にないので、市の対策もよくわかってないが、空き家になっているということは、住む予定がないと思われるため、取り壊す補助金とかがないと取り掛かりやすいかと思っています。
最近、大都市部ではかなり問題視されているので、安城市はそういった都市の状況を把握して地域に見合った対策を検討して欲しいと思います。
市民に周知が足りない、広報を活用してどんどん記事にして、市民が情報にふれる場を増やして欲しいです。
今、市がどういった空き家対策をしているのか、調べていないので意見は書けませんが、テレビでゴミ屋敷になっている空き家を、行政代執行で片付けている映像を目にすると、ああいう風になる前に何らかの手が打てたらなと思います。
商店街の空き家があるのは淋しいので、積極的に他市とかにも業者を使ったりして声をかけていく。
空き家が発生するメカニズムを明確化し、その原因に対して、ポジティブな対策を事業化する。また、終活をサポートする。例えば、亡くなった時の事務処理などを生前予約出来るようにする。
所有者が不明（空き家の放置に繋がる）にならないように事前に対策を行っておくことが必要です。
相談室も質問に答える方式ではなく、アドバイスに重点をおいた対応の方が利用しやすい。市の空き家対策事業として空き家を借り上げて超安価で貸し出す様な活動を展開し有効活用したらどうか？（税金分が補填できれば家主は助かる！）
活用できないのならば、出来るだけ撤去するよう所有者に促してほしい。
空き家を放置しないように、厳しい措置を期待します。補助金をあげるとかではなくて、罰金を取るとかの方がすっきりする。
悪用されないよう措置した上で、どこにどれだけ空き家があるのか、マップなどで示すことができれば、所有者の空き家対策を促すことができるのではないかと考える。
きれいに管理されていない場合、行政で最低限の草刈りとかしてもらえるだけでも、近所の人は助かると思う
色んなところにあるのは利点でもあると思う。小規模保育や託児、ディサービスなどで活用されたらありがたい。
リフォームすれば、借りたり買いたい人は多くいると思うので、空き家を積極的に活用してほしい。
空き家を解体して更地にすると固定資産税が跳ね上がるので、手を着けられないと聞いたことがあります。税制に絡むことですが、この問題をクリア出来れば空き家の増加も少しは抑えられるのでは。「宅地建物取引士による無料空き家相談」は、空き家所有者が対象でしょうか。空き家対策として、空き家を活用したい人と活用して欲しい物件を自治体が主導してマッチングする取り組みをTVで見たことがあります。地道な活動ですが、空き家を空き家のままにさせないことに繋がるのでは。

税金を使って空き家の後始末をしては勿体ない。家を探している方達に、斡旋をする方法などないですかね？

不動産はマッチングである。きちんと導ける自治体は栄える。個人の所有と割り切るような自治体は衰退する。

空き家対策があることを全く知らなかったです。持ち主探しなど大変かと思いますが、再利用して欲しいです。

草や木が生い茂っていて、損壊しそうで、ごみ捨て場所みたいな家があるので、火事になったら怖いなあと思っています。

施設に入って長い場合、親族や後見人の申し立てで売ることが今より楽に出来るようになると思う。自宅に帰れる見込みがないのに処分できないと、固定資産税や管理に無駄なお金がかかる。

近くにあった空き家は市による取り壊しが行われてとても感謝してます。通学路でもあったので心配してました。

空き家は倒壊の恐れ・危険や、犯罪に使用されたり、動物が住み着いたりといったことはありません。傍から見ても良い気分になるものではないです。早急に策を考えたほうがいい。よくTVなどで、所有権と連絡がつかない、取り壊すのにお金がかかるなどで放置、どうすることもできない等言われていますが、明らかに人が住めないのならその建物の意味がないし、調査してそれがわかった時点で壊すなりリフォームするなりして活用したほうが絶対に良い。見た目もよくなり、市にとっても良いと思います。

空き家が問題の一方で、若者が少ない資金で空き家を借りられて店を開店できる、創作活動の拠点にする、などの活用法も時々テレビで見聞きます。空き家に関して全くの素人ですが、取り壊すという選択肢以外にも、上手く活用できたら良いのではと思ったりします。

日本は、空き家の隣に新築が建つという、非常におかしな国であり、それが日本人だということ。それを解消するには、空き家撤去に対する補助金支給、更地の固定資産税の減税が必須。空き家を所持していた方が税制上得だということ自体が間違い。損得勘定すれば誰でも空き家としてしまう。所詮、日本人は新築が好きなのだから、それに見合った税制とし、街作りとして市が積極的に金銭面で関与していけば、緩やかではあるが空き家も少なくなるのではないか？と思うが…そううまくはいかないか。

解体する費用がなかったり、思い入れから管理していない状況で放置してしまうケースについては行政が入ってその土地を購入して他へ販売するのもありだと思います。

以前NPOの拠点を探している時に、空き家を紹介してもらったことがあるが、場所だけで持ち主との交渉には関わってもらえなかった。有効利用には、もう少し積極的に関わっていただけたらと思います。

お金がなくて困っている人への支援なら仕方ないが、何でもかんでも補助金を出すような施策はやめてほしい。空き家を所有していることは少なくとも資産があるのだから、まずはそのまま放置すると困るように税をかけるなどしてほしい。処分するとマイナスになるような負の資産なら土地を含めて市が引き取るというのはありだと思います。